

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成24年12月14日実施＞

第三者委員会

No. 35-1		都道府県名 : 滋賀県			覚書を締結した市町村等名 : 野洲市			
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口		野洲市全域		世帯数 ^{※1}	17,454	人口 ^{※1}	49,879	
事業協力年度 : ^{※2}		(H21)・(H22)・(H23)・(H24)・(H25)						
	防止事業				引渡事業			
H21	実施期間	平成21年2月1日 ~ 平成22年1月31日			実施期間	平成21年11月1日 ~ 平成22年1月31日		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ クリーンパトロール隊によるパトロールの実施 ・ 監視員によるパトロールの実施 ・ 警告シールの貼付 			内容	クリーンパトロール隊又は職員が回収し、クリーンパトロール隊が指定引取場所に輸送する。		
H22	実施期間	平成22年2月1日 ~ 平成23年1月31日			実施期間	平成22年11月1日 ~ 平成23年1月31日		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ クリーンパトロール隊によるパトロールの実施 ・ 監視員によるパトロールの実施 ・ 警告シールの貼付 			内容	クリーンパトロール隊又は職員が回収し、クリーンパトロール隊が指定引取場所に輸送する。		
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日			実施期間	平成23年11月1日 ~ 平成24年1月31日		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ クリーンパトロール隊によるパトロールの実施 ・ 監視員によるパトロールの実施 			内容	クリーンパトロール隊が回収し、指定引取場所に輸送する。		
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計	
H21	引渡事業の実績(台)	0	18	0	4	4	26	
H22	引渡事業の実績(台)	0	8	0	3	3	14	
H23	引渡事業の実績(台)	0	20	0	0	0	20	
費 目		防止事業				引渡事業		合計
(金額:千円未満は四捨五入)		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	
H21	※ ³ ①確定上限額(千円) うち流用額	162 <27>	3,185 <-27>	0	/	0	83	/
	②事業に要した費用(千円)	175	2,297	0	2,472	0	76	76
	交付した助成額(千円)	/				1,229	0	76
H22	①確定上限額(千円) うち流用額	107 <15>	2,636 <-17>	13 <2>	/	0	64	/
	②事業に要した費用(千円)	107	2,591	23	2,721	0	39	39
	交付した助成額(千円)	/				1,356	0	39
H23	①確定上限額(千円)	78	2,659	0	/	0	44	/
	②事業に要した費用(千円)	128	2,706	0	2,834	0	48	48
	交付した助成額(千円)	/				1,369	0	44

※1: 世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による

※2: 事業協力年度の評価について

①不法投棄削減の評価

- ・平成21、22年度協力事業において市町村等が掲げた削減目標の達成状況についての評価
- ・平成23年度協力事業において市町村等が掲げた削減目標の達成状況についての中間評価

②防止事業及び引渡事業の評価

- ・平成21、22、23年度に行われた協力事業の実施状況とその成果についての評価

※3: 流用がある場合、確定上限額は流用額を含む

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

<平成24年12月14日実施>

第三者委員会

No. 35-2	都道府県名： 滋賀県	覚書を締結した市町村等名： 野洲市
事業協力年度：	H21・H22・H23・H24・H25	

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成21年度事業による平成22年度見込み達成状況

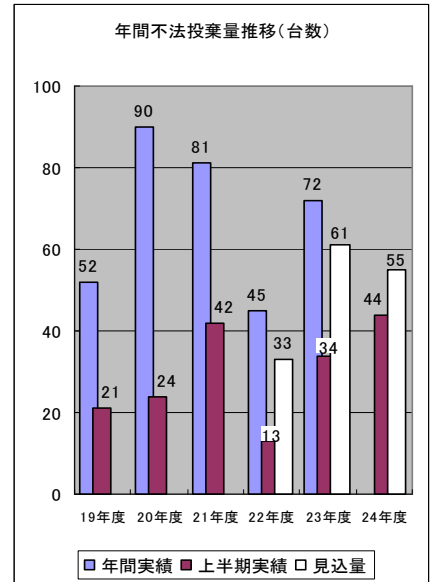
平成21年度事業実施による成果として、平成19年度の特定廃棄物の不法投棄発見量52台に対する平成22年度の削減率を36.5%（年間不法投棄発見量33台）と見込んでいたが、同発見量は45台で、平成19年度に対し13.5%減となっている。

ロ. 平成22年度事業による平成23年度見込み達成状況

平成22年度事業実施による成果として、平成20年度の特定廃棄物の不法投棄発見量90台に対する平成23年度の削減率を32.2%（年間不法投棄発見量61台）と見込んでいたが、同発見量は72台で、平成20年度に対し20.0%減となっている。

ハ. 平成23年度事業による平成24年度見込み状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量81台に対する平成24年度の削減率を32.1%（年間不法投棄発見量55台）と見込んでいる。
平成24年度の実績は4～9月度までの半期実績では44台となっており、平成21年度の同期間の実績に対して4.8%増となっている。



見込量：平成22、23年度は応募申請書に記載された1ヶ月の平均見込み台数に12を乗じ、小数点以下を四捨五入。平成24年度は応募申請書に記載された年間見込み台数。

II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成21年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の設置（作成100枚、設置81枚）
- ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施（106回）
- ・監視員によるパトロールの実施（14名、359回）
- ・警告シール（2,000枚作成）をクリーンパトロール隊がパトロール時に随時貼り付け不法投棄抑制に努める。

②引渡事業について

11月2台、12月13台、1月11台、計26台を引渡した。

ロ. 平成22年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の設置（繰越在庫19枚、作成50枚、設置69枚）
- ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施（145回）
- ・監視員によるパトロールの実施（14名、353回）
- ・警告シール（1,000枚作成）をクリーンパトロール隊がパトロール時に随時貼り付け不法投棄抑制に努める。

②引渡事業について

11月8台、12月5台、1月1台、計14台を引渡した。

ハ. 平成23年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の設置（繰越在庫0枚、作成100枚、設置84枚）
- ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施（153回）
- ・監視員によるパトロールの実施（14名、344回）

②引渡事業について

11月0台、12月0台、1月20台、計20台を引渡した。

III. 事業の評価等

平成21、22、23年度、両事業は計画通り実施された。
平成21年度事業実施の結果として、平成22年度不法投棄削減見込は未達成であった。
平成22年度事業実施の結果として、平成23年度不法投棄削減見込は未達成であった。
平成23年度事業に係る平成24年度不法投棄削減については、引き続き今後の推移を見守る。